大館の歴史散歩

市内の遺跡を訪ねて ⑥

下川沿地域の遺跡

下川沿地域は大館市の西に位置し、北部の丘陵、中央部の段丘台地、南部の沖積地の三地形に区分される。遺跡は段丘台地上に認められ、今回の遺跡詳細分布調査で確認された遺跡は十カ所である。

遺跡を時代別にみると、縄文時代遺跡が六カ所、弥生時代遺跡が一カ所、古代遺跡が三カ所、中世遺跡が三カ所で、大館市の他地域と同様に重複遺跡の存在が認められる。

下川沿地域では鳴滝遺跡、餅田屋敷添遺跡、芋掘沢遺跡、片山館コで発掘調査が実施され、大館地方史に欠くことのできない貴重な成果をおさめた。鳴滝遺跡では昭和四十年、四十一年に大館鳳鳴高校社会部が発掘調査を行った。これは、大館市における最初の学術発掘調査として記念すべき事績で、以後も同社会部によって計三次にわたり発掘調査が実施された。

鳴滝遺跡は東西三百㍍、南北二百㍍の広大な範囲にわたっていて、縄文時代中・後・晩期、弥生時代の遺物が散在し、亀ケ岡式土器が出土したことで古くから有名なキツネ森遺跡も範囲に含まれる。発掘調査は遺跡の南西部で実施され、縄文時代中期末葉の集落跡を検出した。

川口館は、浅利家家臣の佐藤兵助の居館跡で、大館盆地の西口の押さえとして山田川畔の高台上に築かれた。現在は八幡神社々地として、郭と空堀が残っている。

餅田屋敷添遺跡は、隣接していた芋掘沢遺跡（大館桂高校建設で消滅）とともに大館地方の縄文時代前期の代表的遺跡である。

片山館コは、長木川と下内川の合流点を望む二ツ山の東側に築かれた城館跡。発掘調査の結果、続縄文期の江別Ⅲb式土器を伴う竪穴群と、中世陶磁器、鉄器、銭貨を伴う掘立柱建物跡、竪穴群、土坑群を検出した。

下川沿地域は大館盆地西口にあたり、かつては米代川と長木川が形成した淀（よど）みを眼前にもつ、暮らしに最適の地であった。この地域には、まだ我々の目に触れていない遺跡が地下に眠っているものと考えられる。

市役所史跡探訪会

昭和四十一年、大館鳳鳴高校社会部が鳴滝遺跡から発掘した縄文中期末葉の深鉢型土器

私の本棚

中央図書館新着図書

『モーツァルトとの旅』

高橋　英郎　文・大島　洋　写真

朝日新聞社刊

人生の大半を旅の中で過ごした天才作曲家モーツァルト。35歳の若さで没するまで「魔笛」・「フィガロの結婚」など数々の名曲を世におくり出す。

10年間にわたって、そのモーツァルトの旅の軌跡を追う写真紀行。没後200年を記念して刊行。

一般書　◇古代国家と万葉集（森田悌）◇ホームカミング（ボブ・グリーン）◇スペイン・ポルトガルの古城（太田静六）◇さて、コーヒーにしませんか？（小林カツ代）◇ホテルウーマン（山崎洋子）◇首都圏（仲沢けい）　ほか

児童書　◇天才えりちゃん月に行く（竹下龍之介）◇光の科学（平田雅子）◇ダンゴムシのいくつものふしぎ（いぬいみのる）　ほか

10月のテーマ関連図書コーナー

『バルセロナ』

親子読み聞かせ会

毎月第１金曜日　午後２時30分から

中央図書館の休館日

10月20日、24日、11月３日、４日、17日

クイズ　広報おおだてがヒント

▽問題

①当市に多大な被害をもたらしたのは台風何号？

②おおだてパートバンクが開設されたのはいつ？

③婦人会館は今年で何周年？

④昭和40、41年に鳴滝遺跡の発掘調査を行ったのは何高校？

⑤「魔笛」・「フィガロの結婚」などを作曲したのはだれ？

▽応募方法

ハガキに住所、氏名、性別、年齢、答え（例①――②――）を書いてご応募ください。

▽締め切り

10月26日（土）　当日消印有効

▽応募先

〒017 大館市字中城20番地

広報おおだてクイズ係

※全問正解者の中から、抽選で５人に記念品をお贈りします。

▽９月16日号の答え

①５つ　②９月３日　③５件　④きりたんぽ村　⑤10月20日

▽９月16日号の当選者

・鳥潟尚さん（清水１丁目）

・斎藤正子さん（城西町）

・吹谷千代さん（十二所字田町）

・村岡ヒデさん（字一心院南）

・鈴木幹子さん（花岡町字猫鼻）

※応募総数１４０、そのうち全問正解者は１２９人でした。